質疑要旨	要答弁者
<ul> <li>1 企業の人手、人材不足対策について</li> <li>(1) 外国人技能実習生は、県内に何人おり、どこの国が多いのか。また、実習生を多く受け入れている業種は何か。</li> <li>(2) 実習期間が3年から5年に延長される等の制度改正を受け、制度の運用に向けて県はどのような支援をしているのか。</li> <li>(3) ILACによる県外からの高度専門人材の確保について、主な業種ごとに昨年度の実績を聞く。</li> <li>(4) 高齢者や女性など潜在人材の掘り起こしについて、なかなか定着に結びつかないとの声も聞くが、どのような対策を考えているのか。</li> <li>(5) 県内大学への留学生が県内企業に就職してもらえるよう、どのような取り組みを行っているのか、優秀な留学生確保に向けた企業側の取り組みと併せて聞く。</li> <li>(6) IoTやAIなどを導入したい中小企業に対して、どのような支援策を考えているのか。</li> </ul>	知事商工労働部長
<ul> <li>2 移住促進に向けた取り組みについて</li> <li>(1) 一昨年10月、ふるさと回帰支援センターにILACの窓口を 開設したが、開設後の相談件数と移住に結びついた実績、また、 そのうち本県にゆかりの無いIターンの実績を聞く。</li> <li>(2) 将来的な移住希望者となる若者の掘り起こしと交流人口の拡大 を図るため、6月補正予算で提案された、いしかわトライアルス テイサポート事業について、具体的な内容を聞く。</li> </ul>	知 事企画振興部長
<ul><li>3 企業の女性活躍推進について</li><li>(1) いしかわ男女共同参画推進宣言企業の認定制度がスタートして 6年経つが、企業の取り組みの成果をどのように捉えているのか。</li><li>(2) この認定制度に女性活躍加速化クラスを設けることとしているが、具体的にどのように取り組んでいくのか。</li></ul>	知 事

質疑要旨	要答弁者
<ul> <li>4 いしかわ森林環境税について、これまで県民に対して、どのように周知してきたのか、いしかわ森林環境基金事業のこれまでの成果と併せて聞く。</li> <li>(2) いしかわ森林環境税の使途を変更する場合は、県民に対して丁寧な説明が必要だが、どのように県民の理解を得ていくのか。</li> <li>(3) 国の森林環境税は県と市町に配分され、森林整備は市町が主体となるため、県内市町との合同検討会を開催すると聞くが、どのような検討をするのか。</li> </ul>	知 事 農林水産部長
<ul> <li>5 県産農産物のブランド化について</li> <li>(1) 地域の伝統的な農産物をブランド化するには、地域ブランドとして付加価値を付け、生産者と流通業者が連携し消費者へ届ける仕組みづくりが重要と思うが、県の取り組みを聞く。</li> <li>(2) ブランド品目について、認知度向上に加えて、生産量の拡大が県民に広く愛されることにつながると思うが、生産拡大に向けた取り組みについて聞く。</li> </ul>	知 事農林水産部長
6 能美東西連絡道路について (1) 国道8号から能美市中ノ江町間について、進捗状況と今後の見通しを聞く。 (2) 能美市湯谷町地内に歩道の未整備区間があり、歩行者の安全性向上等のため早期整備が不可欠と考えるが、対応方針を聞く。	知 事